



資料蒐集方針を決定

資料の提供を

に研究することになる。

迎えた。昭和33年には不慮の火災で本館を失い、のちに旧蔵書も損失した。この際、母校・湘友会の資料を集めて保存、閲覧にも供する方針を決めた。

整理、保管、展示方法、場所等については、母校と湘友会が密接な連絡のもと

資料の例として次の
が考えられる。会員の
を得て、母校・湘友会
史資料を整理保存した
ご寄贈くださった場合
のことをご留意いただ

資料のご寄贈を

⑭ 文芸誌
⑫ 部報
⑪ 名簿(P.T.A・同窓会)
⑩ 学校要覧
⑨ 通知書
⑧ 規則書
⑦ その他各種印刷物・記録



母校・湘友会関係の資料蒐集

湘友會長 増田 弥太郎

[illegible]

況存してその保存会を作り、
今回の企画に積極的にご協
力くださるようお願い申し
あげます。

終りに光栄ある半世紀紀
念を關した母校の永遠の榮
光を、心から祈る次第で
ございます。

大空に声ひびかせよ
げひばり 知るも知
ぬも仰ぎみるべく

高科氏・国方君らを表彰

6月21日(日) 母校会議 君(22回)が、監査報告で總會が開かれた。来賓 長君(13回)が行なった。出て、塚本先生・春原先生 議事に入り、財政、建立が出席された。 については添田参与、目標を突破できたことにつき、会員の協力を感謝し、物を

アメリカの都市と暮し

立教大学教授而田愛(25)も多く、朝日新聞書評委員の君はシカゴ大学でのものも引き受け、専門の日本史を終えて、同窓会の人々に広い守衛シヤンに急いで帰国して、約束のボストン・ウィントン果たしてくれた。六尺五ニユーロシの三都市の性を見例で示し、一時大島崎木トウエに及ぶ興味深い講演が展開した髪。
『樋口一葉』等の著書についてくだった。

前田教授の講演



・記念品（10周年記念の折の手拭等）
・制服制帽

・徽章

旧教頭春原先生

会

湘友
6月20日(日)

湘友会総会のご案内

6月20日(日) 午前10時30分(文化祭当日)

講演

57年度 湘友会総会は、6月20日(日) 大会議室で開かれた。会務報告、会計報告 監査報告、支部報告、事業計画の審議等を行なう。その後、元教頭 春原淳二先生の講演「懇談会(昼食)、会費不要。軽食の用意 があります。

当日は、文化祭で、生徒の研究発表、展示 会、演劇等があります。

◎ 駐車場は用意してありません

感謝状を受ける 高 科 明 氏



藤沢の名物校長

II 赤木先生のコーナー

[illegible]

鎌倉支部総会のご案内

昭和55年「有志百四十名の集い」をもって本部活動の再開を期す。青書支部（9名）の中心に、先般役員会にも推薦された正江正仁、藤部正三、10回と中西芳（31回）と中西正二（4回）文支部、の相談で、富田信春（3）の幹事を互選し、規約を決め、總會を開くこととなりました。

鎌倉、恵山方面でもよく、在住及び関係者は一人ひとりと連絡して、ぜひこのころに出かけた。出席する方は、記事事務（6）に頼みます。

左記事務（6）に頼みます。

日時 67年7月17日（土）午後6時（8時）
場所 鶴ヶ岡会館（鎌倉市鶴ヶ岡）
入場料 鶴ヶ岡会館 24 ― 111 ―
（6千円）（20名会場）

創立60周年記念式典
事業決算報告
(昭和56.6～57.2)

収 入	12,000,000円
(整備期成金)	
特別引当金	3,234,000
(全日制1,617人)	
特別引当金	195,000
(定・通390人)	
寄付金	50,000
(整備期成金)	
寄付金	260,000
(T・T A実行委員会から)	
預金利息	56,210
計 出	15,735,210
支 払	
庶務費	358,316
庶務費	194,650
事業費	12,549,440
事業費	1,671,700
予備費(文化祭補助)	250,000
計 入	14,934,106
差引残高(整備期成金預金)	801,104

湘友会會計報告

昭和56年度
(56.4.1～57.3.31)

收入	
前年度繰越金	22,553,473円
入会金	2,026,000
会費	53,700
寄付金(56.3～57.3)	6,586,300
名簿代金(1,050円)	3,090,953
雑収入	663,798
計出	34,974,224
支	
内()	
運営費	543,856
役員会費	290,598
経理会費	253,258
事業費	12,911,461
庶務費	290,500
事務費	520,200
計	14,266,017
来年度繰越金	20,708,207

木昌

前に皆様にご協力願いました本会

井上 亮(10回)
武 骨 一 代

荒 間 蒼 海

ハイカラさんと田舎っぺ

昭和2年、150名の新入生のうち、²/₃はカスリの着物に小倉の袴、下駄ばき。この着物通も、6月から小倉霜降りの夏の制服。ようやく中学生らしくなる。平塚は須賀から通学の井上亮、新しい制服猪首に着こなし、巾広い肩をゆすって歩くうち、急に道路に立

ママはスクーリング
ボク昼寝

通信制のスクーリングに母親が登校する場合、小学校低学年から幼児まで連れて来る。応接室が託児室にかわる。ちゃんとした施設が欲しいものだ。

29 回旧 21 組の会

湘 友 会 に 寄 付

隔年の行事の21組の会が、3月21日(日)午後5時から、角若松中華で催さ



れた。担任の添田先生も大喜びで出席した。

オーストラリア生活7年の丸山君(石川島播磨)、藤沢駅前で歯科医開業の大森さんが久しぶりで出席し、総勢20名。水口・道下君は林頭邸で前視をして、ご機嫌で出席。女性には村田(RCA)・三谷相模女大・お茶の水・山田(山陽学園)さんと前記大森女史の紅四点は、いつもながか人気が集まる。カラオケも出た。終りに幹事から、湘友会本部に寄付を託された。明日渡米する本郷君の夫人と令息が顔を出した。

カ ラ ス 森 会

井上(福)君が講師でゼミ

模範的運営とたたえられているカラス森会(9回生)の総会が、地元藤沢の玉半を会場にして催された。香川・蟹江・塚本先生が臨席され、35名が参会した。

例年通りのゼミナールは井上福太郎君(弁護士)が講師となり、質疑応答の形で、法律常識の解説が行なわれた。

教養講座が終ると、お待ちかねの懇親会、恩師を囲んでにぎやかに続いた。